

スポーツは平和とともに！！

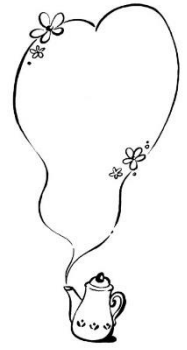
NO. 275

スポーツ 絆と平和 フェアプレイ

スポーツ文化

2019年6月1日発行

発行者 新日本スポーツ連盟宮城県連盟



第54回定期総会を開催



新日本スポーツ連盟(略称・新スポ連)の宮城県連盟第54回定期総会が仙台市の旭ヶ丘市民センターにて開催されました。日本共産党から、ふるくぼ和子仙台市議が来賓として参加しました。

新スポ連は「いつでも、誰でも、どこでも」スポーツを楽しめるように、そしてスポーツに関わるすべての人の可能性のために誰でも参加できる大会やイベント、スポーツ施設や制度の充実、さらに文化としてのスポーツを発展めざす活動に全国各地で取り組んでおり、都道府県各地の定期総会は年に1度行われています。

総会で柿崎理事長は「昨年は大相撲やアメフトでの暴力事件、またボクシングの会長による公的助成金不正や不公平判定などの不祥事、さらにはレスリングや体操で協会幹部のパワハラなど問題が多く発生し、スポーツ界への社会的批判が高まった。ヒューマニズムや非暴力、フェアを根本理念とするスポーツの存在意義がいま問われている。



こうした中で、新スポ連は被災地の復興、スポーツの発展をモットーに『東北発・広げよう、スポーツの輪』をスローガンに全国スポーツ祭典を東北主管で開催し、全国各地から多くのスポーツ愛好者、アスリートが集まった。

スポーツをする理由は人それぞれだが、共通の認識はスポーツを楽しむこと。

若い世代の長時間労働やくらしの悪化、貧困の拡大などでスポーツができない環境が広がるもとの、スポーツ要求に応える新スポ連が求められている」と呼びかけました。



その後、ウォーキングやランニング、水泳、スキーなど各種目のクラブや協議会から活動の報告がありました。

参加者からは「ウォーキングのイベントで被災地を歩き、大震災について学ぶことができた」、「新スポ連に加わって、いろんなスポーツを体験し、友だちもできて楽しい」、「次の大会やイベントに参加するのが楽しみで、仲間にまた会おうとって次回を心まちにしている」、「レベルや年代別に分けて、誰でも参加できる陸上大会や水泳大会を運営」、「核兵器や原発ゼロをアピールする反核平和マラソンが楽しみ」、「青年部では大震災のチャリティーフットサルやスポーツ関係の著名人を

招いた交流会などを開催してきた」、「お母さんラナーズでは新緑の広瀬川河畔を走る企画を行う」などなど、たくさんの意見があり、活発な討論となりました。

討論の後には、顧問の承認と新理事が選出されました。(新役員は3ページ)



きれいな花・新緑のなか良かったよ！
～仙台ウォーキングクラブ5月定例会報告～

5月19日、「散歩道・岩沼駅～金蛇水神社～朝日山公園」(岩沼市)へ、44人でのウォーキングでした。

10時、岩沼駅集合・出発、途中「朝日二丁目公園」と「ハナトピア岩沼」で休憩、11時40分頃金蛇水神社に着き参拝、境内の牡丹や藤、ツツジの見事さに感動していました。

12時20分頃ハナトピア岩沼で綺麗な花畑をみながらの昼食です。

13時40分頃から約1時間、朝日山公園の新緑の中、白鳥がいる等と声を上げながら池の周りを散策、15時過ぎに岩沼駅に戻りました。

天気も良く「町の中のウォーキングと思っていたら綺麗な花・新緑の中、参拝もできてよかった」と参加者たちも満足していたようでした。

(仙台ウォーキングクラブ 熊谷正治)

宮城県連盟 年間行事

◎7/28(日) 反核・平和マラソン

9:30 泉区役所前 集合

参加費 500円(保険料込)

◎9/22(日) 陸上競技大会

弘進ゴムアスリートパーク仙台

(仙台市陸上競技場)

◎11/3(日) 水泳大会

グランディ21 短水路プール

※ 参加申し込み、ボランティアの募集は、後日行ないます。

ご協力をお願いします。

仙台ウォーキングクラブ 行事予定

6/23(日) ニッコウキスゲ満開の

世界谷地(くりこま)へ!

バス (約4km、徒歩約2時間)

7/21(日) 仙台市野草園へ!

地下鉄 (約6km、徒歩約3時間)

8/18(日) 山形県自然博物館・月山の麓

散策へ!

バス (約4km、所要時間3時間)

9/15(日) 高蔵寺と沢尻の棚田など散策!

バス (約8km、徒歩約3時間)

10/20(日) 船岡歴史散歩!

JR (約5km、徒歩約2時間)

11/3(日) 神通峡を歩こう・渓谷の秋を満喫する!

バス (約8km、徒歩約2.5時間)

11/24(日) 山寺・天台路を散策!

JR (約6km、徒歩約2時間)

12/15(日) 命を育む美しい楽園・伊豆沼・内沼へ!

JR (約14km、徒歩約4時間)

新役員が決まりました！

(○印は新任)

○会 長	菊地 剛輔
理事長	柿崎 勝
副理事長	橋田 明良
○副理事長	大友 津代
事務局長	芳野 哲明
理 事	上野 美恵子
○ //	菊地 孔張
	日下 貞子
	山田 慎一郎
	吉田 (庄司) 剛
	脇本 ひろみ
顧 問	山田 忠行
//	尾崎 吉彦



今年も開催！！「広瀬川を走ろう会」

お母さんランナースクラブでは恒例の広瀬川を走ろう会を4月28日(日)に開催しました。毎年新緑のこの時季に仙台ハーフマラソン大会の練習も兼ね、他のクラブにも呼び掛けています。今回は青年クラブから2人が参加されて計6人の参加。各人のペースで2時間ほど土手沿いの心地良い風を受けての楽しいジョギングになりました。終了後は長町に移動して銭湯で汗を流してからお楽しみ一杯。お寿司屋さんでスポーツや若者の状況などの話題で歓談、交流しました。次回は秋頃を予定しますので是非、どなたでもご参加ください。

(お母さんランナース 大友津代)

《 会長あいさつ 》

東日本大震災以降、新春マラソン等が実施できないとか、高齢化等により連盟員が減少するなど困難を抱えながらの運営を強いられております。

しかし、2020年の東京オリンピック開催等で、スポーツに対する関心は高まっております。これを機に連盟の活動を活発にし、組織拡大に取組みたいと思います。皆様のご協力よろしく申し上げます。

菊地 剛輔

《 理事長あいさつ 》

第54期も理事長を務めさせて頂く事となりました。「フェアなスポーツを楽しめるよう最善を尽くそう!!!」は、全国連盟のテーマであり、宮城県連盟のテーマでもあります。昨年はスポーツ界における不祥事が連日マスコミに報道され、スポーツ界への社会的批判が強まり、将来を担う子供達への影響も懸念されました。私たちはこれからも平和でフェアなスポーツ団体として人々のスポーツ要求を叶えていこうではありませんか。

全国的に組織の高齢化が進み、労働環境による青年層のスポーツ離れが顕著化し、スポーツ環境が変化してきました。宮城県連盟は事務所の撤退や宮城労山の脱退もあり、組織は衰退傾向にあります。しかし、皆さまが体現しているように、自分自身がスポーツを楽しむ事により、仲間の輪が広がってゆきます。今後も私たちがやりたい事を進めて参りましょう。青年部も微力ながら皆さまと共に歩んでゆきたいと思っております。

柿崎 勝



全国交流ウォーク中山道

— 馬籠宿～妻籠宿を歩く —

5月25～26日、全国のウォーキング仲間220名(あしがる会20名)の参加で馬籠宿・妻籠宿を歩きました。

両宿とも古い町並みが残り、馬籠宿は島崎藤村の生まれた地でもあります。街道で行きかう人は、ほとんどが外国人、日本人はバス旅行?で歩いていないのでした。

(あしがる会 菊地剛輔)

国民平和大行進 in みやぎ

～一歩でも二歩でも一緒に～

2019国民平和大行進が、6/16(日)に宮城県入りし、23(日)まで県内を行進します。

行進は、岩手県から引き継ぐ①栗原市若柳⇒丸森コースと、海側を歩く②気仙沼市⇒仙台市コースがあり、20日17時に仙台市青葉区錦町公園で合流し、交流集会を開きます。その後は合流して丸森まで歩き、23日福島県へ引き継ぎます。

「スポーツは平和とともに」の思いと共に、一歩でも二歩でも歩きましょう。

《 お知らせ 》

宮城県勤労者山岳連盟(宮城労山)が今年の総会でスポ連宮城県連盟から抜けることが決まりました。2月の宮城労山の総会で、今後も協力共同の関係を保つことが確認されました。

「こぼれ話・・・」

名取市関上のサイクルスポーツセンター、2020年秋の開業へ向けて工事本格化

東日本大震災の津波で全壊した名取市関上のサイクルスポーツセンターが、2020年秋の開業に向け、本格的に工事が始まります。

震災前までは、毎年1月の新春マラソン大会の会場として利用してきました。サイクルスポーツセンターが被災してからは、他に適した場所がなかなか見つからず、新春マラソンを開催できなかったことから、早期の開業が望まれていました。

開業後にマラソン大会の会場とするかは未定ですが、以前と同規模の1周約4kmのサイクリングロードのほか、スケートボード場やバスケットボール練習場など、以前はなかった設備が整備されます。また天然温泉の浴場も作られるなど、より充実した施設に生まれ変わります。

編集後記

初めに、2018年11月以来の久しぶりの発行となってしまったことをお詫びします。

今号から、紙面すべてをパソコンで作成してデータ化することにしました。そのため、Eメールでも送ることができるようになりました。Eメールでの発送をご希望の方は、お手数ですが下記までご連絡ください。

今期は年4回の発行を予定しています。各クラブや各競技の楽しい活動が伝わる紙面を目指していきますので、行事予定や活動報告などを積極的に送ってください。

(編集担当：脇本ひろみ)

※ メールでの発送希望の方は、
脇本まで連絡を!

hiromiwahaha@ybb.ne.jp